



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

代表メールアドレス ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp

令和 4年 8月 31日
横浜市立釜利谷南小学校



9月号

校長 田中 さくら

前期後半のスタートと釜南の子どもたち

37日間の長い夏休みが明け、今週月曜日から登校班で元気に登校してきた子どもたちです。その熱気で、学校中が息を吹き込まれたように活気づきました。コロナの感染拡大は、なかなか収まらず、思い切り夏休みを楽しめたということはなかったかもしれませんが、子どもたちは、久しぶりの友だちや担任との再会を楽しんでいます。また、夏休みの課題もそれぞれにがんばってきた様子がうかがえます。今年は、夏休み作品展を実施します。子どもたちの力作をぜひご覧ください。（日時等詳細はメール配信でご確認ください）

8月29日初日の全校朝会は、まだコロナの感染状況も落ち着かないためテレビ放送としましたが、曇り空で気温も低く、久しぶりの中休みに子どもたちはみんな校庭を楽しそうに走り回っていました。そして、初日にもかかわらず、各教室で算数や国語の授業も始まり、よく集中して学習に取り組んでいました。

明日からは9月に入ります。引き続き感染症拡大防止対策に重点を置きながら、並行して熱中症予防を考慮し、学校教育活動を進めてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

夏休みの釜南の教職員たち

夏季休業中も教職員は勤務があります。授業がなく時間に余裕があるうちに授業準備や教材研究を、指導法の研修を、教育課程編成を、人権研修をと教職員の働き方改革を推進するには、やや詰め込み過ぎのよう感じますが、全校の学年の学級の子どもたちのことを思い浮かべながら、それぞれに熱心に取り組んでいます。

中でも8月19日は、炎天下の屋上でプール清掃をしました。今年は3年ぶりに水泳学習ができ、夏休み明けも全学年水泳学習を実施します。6月の学習開始前に教育委員会委託の業者によるプール清掃はしてもらいましたが、7月の下旬に高学年のウォーターセーフティ（着衣泳）もあり、水もプールサイドや更衣室等も汚れていました。そこで先生たちが、楽しそうにチームワークよくデッキブラシやたわしをもって、バケツリレーもしながら、プールの中とプールサイドやトイレ等を時間をかけてきれいにしました。

8月25日は、やはり猛暑日でしたが金沢自然動物園に全校遠足の下見に行きました。実際に子どもたちが通る行程を歩き、ウォークラリーのポイントやトイレ、お弁当を食べる場所等を確認しながら、動物のクイズを考えたり、たてわりで遊べる場所を探したりと、どの教職員も子どもに返ったように楽しんでいました。



普段運動不足気味な私は万歩計をつけて皆と一緒に行動しましたが1日で30,588歩という記録更新をしました。帰校してからも、教職員の計画や準備の話し合いは続き、釜南伝統の全校たてわり遠足をぜひ成功させたいというその熱い思いを感じました。

★「よこはま子ども会議」の報告★

7月19日に釜利谷中学校で、6年生の中道萌結さん・望月颯大さん、5年生の大貫愛実さん・高木瑞穂さんの4名が釜利谷小と高舟台小の代表児童と釜利谷中の代表生徒で、「誰もが安心して豊かに生活できる学校」について各校の取組を発表し、意見を交換する釜中ブロックの「よこはまこども会議」が行われました。どの子もしっかりと他校の友達の話聞いて、自分の意見を発表しました。本校の取組は「3つのあい」助け合い・認め合い・学び合いです。勉強は家庭でも一人でもできますが学校だからこそ学び合いができる、相手がいるから助け合ったり認め合ったりできる、協働的な学びの場が学校だと考えます。8月30日には区役所の会議室で区のよこはまこども会議があり、中道さんが参加し、堂々と意見を発表してきました。

★お知らせ★

7月には個人面談に来校ありがとうございました。お子様についての有意義な話し合いができました。9月30日には懇談会を行います。今年度の学習の様子をお知らせする「あゆみ」についてご説明します。